

「青年・成人期の発達」講座

渡部昭男さん(神戸大学) × 河南勝さん(エコール KOBE)

先生 2 人のコラボから学ぶ、青年・成人期の発達！

第 I 部 実践報告

「2年間の学びで学生はどう成長し、変わったのか」

報告者：河南勝さん(エコール KOBE 学園長)

第 II 部 講演

「障がい青年の自分づくりと二重の移行支援」

講師：渡部昭男さん(神戸大学大学院 教授)

福祉事業型「専攻科」や「学びの作業所」が広がる中で、障がいのある青年が、学びの場を通してどのように自分づくりをし、どう変化していくのか。

渡部先生のお話とエコール KOBE の実践報告を通して、参加されるみなさんとともに学び、考えたいと思います。



2014年 9月 7日(日)

■開場/13:00 ■講演/13:30~16:30

■会場 あすてっぴ KOBE (裏面に地図あり)

■参加費 一般 1,500円 会員 1,000円 学生 500円

■主催 全国障害者問題研究会・兵庫支部

■お問い合わせ E-mail: hyozen@mail.goo.ne.jp TEL・FAX: (078)341-6510

■講師プロフィール

渡部 昭男 (わたなべ あきお) さん

＜神戸大学大学院教授（人間発達環境学研究科／発達科学部）・鳥取大学名誉教授＞

障がいのある青年の教育に関して、特別支援学校および専攻科での自分づくりをテーマに、いくつかの著書を書かれている。

主著「障がい青年の自分づくり－青年期教育と二重の移行支援－」（日本標準,2009年）

■講師プロフィール

河南 勝 (かんなん まさる) さん

＜エコール KOBE 学園長＞

長年、特別支援学校高等部において教員をし、退職前最後の4年間は進路指導部長を経験。2011年4月、(株)WAP コーポレーションが福祉事業型「専攻科」エコール KOBE を立ち上げ、同年4月より現職（学園長）。

共著「エコール KOBE の挑戦」（クリエイツかもがわ,2013年）

** 全障研とは **

1967年に結成された団体です。障害がどんなに重くても、人間としての発達の道をあゆむことができ、誰もが憲法に定められた基本的権利をもっています。全障研は、そういった障害者の権利を守り、発達を保障するために活動を続けています。

●お申し込み

FAX もしくは Email でお申し込みください。
当日参加も可能ですが、席数に限りがありますのでなるべく事前にお申し込みください。

●申込締め切り

8月29日（金）まで。

●参加費

当日受付にてお支払いください。



(ふりがな)

氏名

男・女

所属

一般
会員
学生

住所

Mail アドレス

電話番号